



平成 23 年 12 月 28 日

各位

会社名 株式会社ディー・ディー・エス
代表者 代表取締役社長 三吉野 健滋
(東証マザーズ・コード番号 3782)
問合せ先 I R 室長 鈴木 達也
電話番号 0 5 2 - 5 3 3 - 1 2 0 2
(URL <http://www.dds.co.jp>)

業績予想の修正および特別損失発生に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 23 年 2 月 21 日に公表した平成 23 年 12 月期通期（平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日）の連結ならびに個別の業績予想を修正いたしました。また、平成 23 年 12 月期 第 4 四半期（平成 23 年 10 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日）において特別損失を計上することになりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 23 年 12 月期通期業績予想（平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日）

〔連結〕

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	601	49	19	17	68 円 97 銭
今回修正予想 (B)	525	△62	△101	0	0 円 00 銭
増減額 (B-A)	△76	△111	△120	△17	—
増減率 (%)	△12. 6	—	—	—	—
前期実績 (平成 22 年 12 月期)	457	△107	△159	△255	△2, 093 円 54 銭

〔個別〕

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	601	49	19	17	68 円 97 銭
今回修正予想 (B)	525	△46	△65	45	175 円 24 銭
増減額 (B-A)	△76	△95	△84	28	—
増減率 (%)	△12. 6	—	—	164. 7	—
前期実績 (平成 22 年 12 月期)	457	△88	△115	△218	△1, 795 円 21 銭

2. 業績予想の修正理由について

平成23年6月23日開示の「業績予想の修正に関するお知らせ」記載のとおり、平成23年3月11日に発生した東日本大震災によるサプライチェーンの問題により納品遅れが発生し、第2四半期累計業績予想の修正を行ってまいりました。

第2四半期累計で想定した納品遅れについては下期までに解消いたしました。しかしながら下期に売上計上を見込んでおりました金融機関や製造業などの大口案件について今期中に売上計上することが困難となり、ウォン安に伴い為替差損が発生した事もあり、平成23年12月期通期業績予想を修正することになりました。

3. 特別損失の発生について

当社は、平成24年に本社移転を予定しており、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）および「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）に基づき、平成23年12月期第4四半期において特別損失として連結および単体で6百万円の資産除去債務を計上する見込みとなりました。

4. 今後の見通しについて

近年の情報漏洩事件の増加による情報セキュリティ意識の高まりを受け、従来大手SIerとの協業による案件開拓に加え、Webを活用したマーケティングを実施するなど営業手法の多様化を図ります。また、国内外の企業とのアライアンスの推進などにより、顧客の開拓に一層注力し、安定的な経営基盤の拡充に努めてまいります。

（注）上記の業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき判断した見通しであります。実際の業績等は様々な要因により上記数値と異なる場合があります。

以 上